

第29回静名戦プログラム

1. 基本情報

日時：2015年12月27日(日)、28日(月)

会場：スポーツビレッジ村山ジャンボ

主催：静岡大学 名古屋大学

主管：第29回静名戦実行委員会

協力：東海学生オリエンテーリング連盟

2. あいさつ

静岡大学オリエンテーリング部 部長 吉崎薫登

冬の寒さが感じられる時期となってまいりました。今年度も静名戦が開催されますことに喜びを感じると共に一年経つことの早さを実感しております。

静名戦は年に一度の名古屋大学と静岡大学が直接競い合い、交流できる機会であります。私が一年のときは静大の参加者が少なくおっかなびっくりでしたが、ここ2年間で部員数も増え、今回の静名戦への参加者が多く、嬉しく思っております。また、後輩も力をつけはじめていることから、今年度はより奮闘できるものと期待しております。

昼の部のレースですが、合宿の最終日という事もあり、お疲れのことと存じますが今一度の奮起を期待致します。

最後になりますが、運営者の方々、並びに地元の方々に篤く御礼を申し上げますと共に両校の健闘と本戦の成功を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。



名古屋大学オリエンテーリング部 主将 樋口佳祐

みなさんこんにちは。名大主将の樋口です。さて、今年も静名戦がやってきましたね。今年も楽しみ静名戦♪♪

さて静名戦は、その名の通り名古屋大学と静岡大学の対抗戦です。冬合宿始まっての当初から開催されているのでしょうか、とにかく伝統のある戦いです。去年は、名古屋大学が勝っていますが、完勝ではないので不本意です。今年はさらなる高みを目指して、圧倒的な差で勝つ!!名大の皆さん、静大をやっつけてしまいましょう。もちろん梶山のみんなどもこのイベントを楽しんでもらえればと思います。



静名戦は冬合宿の後半に開催されます。その前には、冬合宿のメインイベントであるミドルセレクションが開催されます。皆さん、準備はいいですか。このセレクションは、3月のインカレミドルに東海地区の代表者を出すセレクションです。今回は1年生も先輩たちと同じコースを走ります。つまり、チャンスは全加盟員に与えられているというわけです。このレースでみんなベストを尽くせるようにしましょう。そのためには、事前の準備が大切。悔いの無い準備をしていきましょう。

ミドルセレもあり、そして静名戦もあり、充実の冬合宿となるでしょう。冬合宿の全てを楽しんで、是非いい思い出にしてください。

それでは最後に、名大生諸君、静名戦は絶対に勝つ!!

第29回静名戦実行委員長 川上雅人

このたび静名戦実行委員長を務めさせていただき、名古屋大学35期の川上雅人と申します。

挨拶に先駆けまして、今回の静名戦で昼夜ともに会場を提供してくださる、みんな大好きスポーツビレッジ村山ジャンボ様への謝辞を述べたいと思います。

私は加盟員時代の4年間、数えてみたら通算で10泊以上させていただき、何度かは合宿の運営にも携わりました。2年前の東海学連冬合宿、当時東海学連幹事長だった私が村山ジャンボ様に宿泊の仮予約のために電話をした際、すでに先約があって100人も宿泊を受け入れられない状況だったにも関わらず、周囲の宿と折衝して我々を受け入れてくださった村山ジャンボ様。静名戦夜の部終了後の朝、ゴミ処理方法の想定が甘くて、名古屋に持って帰るしかないのかと途方に暮れていた私に、ゴミの処理をすると請け負ってくださった村山ジャンボ様。昼食に暖かいカレーを用意してくださる村山ジャンボ様。夏は夕飯にバーベキューをさせていただける村山ジャンボ様。私にとっては大恩のある思い出の宿です。ほかにも、車を止めておける場所が多い、複数のトレインへのアクセスがとてもいい、トイレが多いうえに綺麗、お風呂が熱い、運営者用の作業部屋に向いている部屋を複数持っているなど、オリエンテーリング会場に必要な要素を数多く、高いレベルで備えています。富士近辺でオリエンテーリングするうえで切

No image

っても切り離せない素晴らしい宿、スポーツビレッジ村山ジャンボ様。学生の皆様は、今後
もよりよい関係を築くために、決してご迷惑をかけないようにしましょう。非常に短くて恐
縮ですが、これで村山ジャンボ様への謝辞とさせていただきたいと思います。

さて、学生の皆様は恐らくミドルセレクションのことで頭がいっぱいで、静名戦のことなど
気にも留めていないかもしれませんね。気持ちはわからないこともないです。しかし、これ
は「学校対抗戦」。ミドルセレクションが個人競技なら、静名戦は団体戦。ミドルの後のリ
レー。インカレの前哨戦と言っても過言ではないでしょう。ここで勝たなければインカレで
も勝てないと思い、勝負に全力で臨む姿を我々に見せてください。

今年は例年の静名戦とは違う点がいくつかあります。1つ目として、今年はなんと筑波大学
のチームもゲストとして出場します。あくまでゲストですので静名戦の勝敗に影響を及ぼ
すことはないようにするつもりですが、強豪関東学連に東海学連の強さを見せつけるチャ
ンスです。うまく夜の部を活用すれば昼の部での圧勝(あるいは不戦勝)も出てくるでしょ
う。そのあたりは皆様の戦略を見せていただきたいと思います。ゲストと言えば、某名大
OBの勤勉な男がはるばる栃木から参加しますので、彼を囲んで楽しく夜の部をすごすとい
うのもまた良い選択かと思います。

2つ目として、今回の静名戦夜の部はそれなりの数の企画を用意します。いくつかの企画に
関しては、夜の部の競技責任者である牧がすでに試走を始め、検討を進めています。皆様に
楽しんでいただき、かつ我々も楽しむためにいろいろな手段を模索し、最高のものとする
よう努めてまいります。

3つ目として、今回の静名戦昼の部ではBクラスを用意致します。今回の静名戦運営陣の
多くは今年度6月に行われた東海学生オリエンテーリング選手権大会、通称東海インカレ
の運営もさせていただいたのですが、その時にAクラスを用意したのと同様の理由で用意
しました。その時、男子選手権クラスではおよそ4分の1が完走できずに終わってしまった
のですが、にも関わらずMAで完走して表彰を狙おうという人はいませんでした。もう
申し込み期間は終わってしまったため、今からBクラスに変更とかの融通は一切利きませ
んが、今後の大会等では自分が完走して、競技として楽しめるクラスへの出走を強く推奨し
ます。

今年の静名戦はそんな感じでお送りします。皆様のミドルセレクションの結果がよかった
らそれはそれで楽しんでもらい、ダメだったらすっかりと忘れて次に踏み出してもらいた
めに、運営一同が全力で、皆様と一緒に楽しみます。最期になりましたが、皆様がよく飲み、
ゾンビのように起き、よく走り、静名戦で勝利することを貪欲に目指す姿を見られることを
本当に楽しみにしております。会場でお会いしましょう。

3. タイムテーブル

12月27日(日)

15:00 夜の部種目発表, 夜の部昼の部エントリーシート配布

18:00 夜の部昼の部エントリーシート提出(夕食時)

20:00 夜の部開始, 優勝杯返還

12月28日(月)

9:45 デモンストレーション

10:00 Bクラス1走スタート

10:10 WA/XAクラス1走スタート

10:20 MAクラス1走スタート

13:00 繰り上げスタート

14:30 フィニッシュ閉鎖, 撤収

15:30 表彰式, 解散

※当日の運営状況により変更される可能性もあります。

各クラス1走の方はスタート5分前には集合してください。

4. 競技情報

I. 夜の部

■ 競技形式

複数の種目による対抗戦

各種目に関しては27日15:00にミドルセレクション公式掲示板周辺で公表する。

■ 得点

各種目の得点で合計得点の高かった大学を夜の部勝利校とする。

点数配分に関しては27日15:00にミドルセレクション公式掲示板周辺で公表する。

■ エントリー

運営側で用意するエントリーシートに各種目の代表者を記載,

27日18:00(夕食時)に運営者に提出することによって行う。

なお, エントリーには一部制限が存在する。

■ テレインプロフィール

富士南麓の山林を中心とした片斜面に位置する、スポーツビレッジ村山ジャンボ様の食堂 2 階部分に広がるエリアで、一つしかない入り口には急峻な階段を有する。植生は畳にビニールシートが中心で見通しは概ね良いが、エリアが狭く人が密集するため走行可能度は低くなっている。地面は畳で柔らかく寝やすい(現東海学連幹事長が昨年一晩かけて試走済み)。(2015 年度東海学連ミドルセレー部改編)

II. 昼の部

■ 競技形式

1 チーム 3 名によるリレー競技

■ 得点

各クラス 1 位のチームに対し 10 点, 2 位に 7 点, 3 位に 4 点を与える。
2 回目以降の出走者を含むチームに関しても上記の対象となる。
ただし得点配分は、静岡大学, 名古屋大学以外のチームも含めた順位とする。
合計得点の高かった大学を昼の部勝利校とする。

■ エントリー

運営側で用意するエントリーシートに各チームの走順, 各走者の E カード番号を記載し, 27 日 18:00 (夕食時) に運営者に提出することによって行う。
また不測の事態による当日のチーム変更・欠場は, 9:00 までに書面による提出を行ったチームのみ認める。それ以降に変更を行ったチームは得点の対象外とする。

■ テレインプロフィール

富士特有の片斜面のエリアで走行可能度の高い林が多く存在する。一部木々や倒木により走行可能度の低いエリアが存在する。また、一部大規模な伐採の入ったエリアや植生が地図と異なるエリアが存在する。

■ コースプロフィール

各クラスコースの大半が走行可能度の高いエリアであり, ゆるやかな地形の中でのスピーディなレース展開が予想される。ただし一部区間で, 見通しが悪く走行可能度の低いエリアを通過するため, このようなエリアでいかに藪につかまることなく走れるかが勝利のカギとなるだろう。

■ 会場レイアウト

会場はスポーツビレッジ村山ジャンボの BBQ 場周辺である。
レイアウトについては 28 日 8:00 以降 BBQ 場に掲示する。

■ 各クラスコース情報

クラス	距離(km)	等距離(m)	優勝設定(min)
MA	3.9-4.0	175-180	30×3
WA	3.1-3.2	110-115	30×3
XA	3.1-3.2	110-115	30×3
B	2.0	55-65	25×3

※全クラス会場を通り抜ける区間が存在する。そこからフィニッシュまで 7-10 分程度である。

■ ウィニングラン

各クラス、優勝が確定的なチームに限りウィニングランを行うことを認める。

Ⅲ. 総合成績

夜の部、昼の部での総合得点で評価し、得点の高かった大学が第 29 回静名戦の勝利校とする。総合成績の発表及び表彰は昼の部終了後に行う。

5. 参加者数・エントリーチーム数

■ 夜の部

大学名	参加者数
静岡大学	14
名古屋大学	50
椋山女学園大学	21
筑波大学	1
計	86 名

■ 昼の部

大学名	MA	WA	XA	B	
静岡大学	3	1	1	0	5 チーム
名古屋大学	15	1	3	1	20 チーム
椋山女学園大学	0	8	0	1	9 チーム
筑波大学	1	0	0	0	1 チーム
計	19	10	4	2	

6. 静名戦歴代優勝校

- 第 1 回 静岡大学 (坂野坂)
- 第 2 回 名古屋大学 (岡崎東公園)
- 第 3 回 静岡大学 (奥殿陣屋)
- 第 4 回 静岡大学 (坂野坂トンネル)
- 第 5 回 名古屋大学 (山中城跡)
- 第 6 回 静岡大学 (衣文観音)
- 第 7 回 静岡大学 (取り直しの一番古戦場)
- 第 8 回
- 第 9 回 静岡大学 (東広瀬城)
- 第 10 回
- 第 11 回 静岡大学 (春日井)
- 第 12 回 静岡大学 (青山高原)
- 第 13 回 名古屋大学・静岡大学
(県立森林公園)
- 第 14 回 名古屋大学 (藤岡)
- 第 15 回
- 第 16 回 静岡大学 (勢子辻)
- 第 17 回

- 第 18 回
- 第 19 回 静岡大学 (作手高原)
- 第 20 回 名古屋大学 (村山口登山道)
- 第 21 回 名古屋大学 (亀山城跡)
- 第 22 回 静岡大学 (丸火)
- 第 23 回 静岡大学 (水別)
- 第 24 回 静岡大学 (昭和の森)
- 第 25 回 名古屋大学 (日沢)
- 第 26 回 名古屋大学 (三河高原牧場)
- 第 27 回 名古屋大学 (村山口登山道)
- 第 28 回 名古屋大学 (鳥追窪)

※空欄は不明、()内は開催地。

現時点

静岡大学：14 勝

名古屋大学：9 勝

(不明 5 回)